

家庭学習【3年課題資料】(5/18～22)

【社会5/18～】

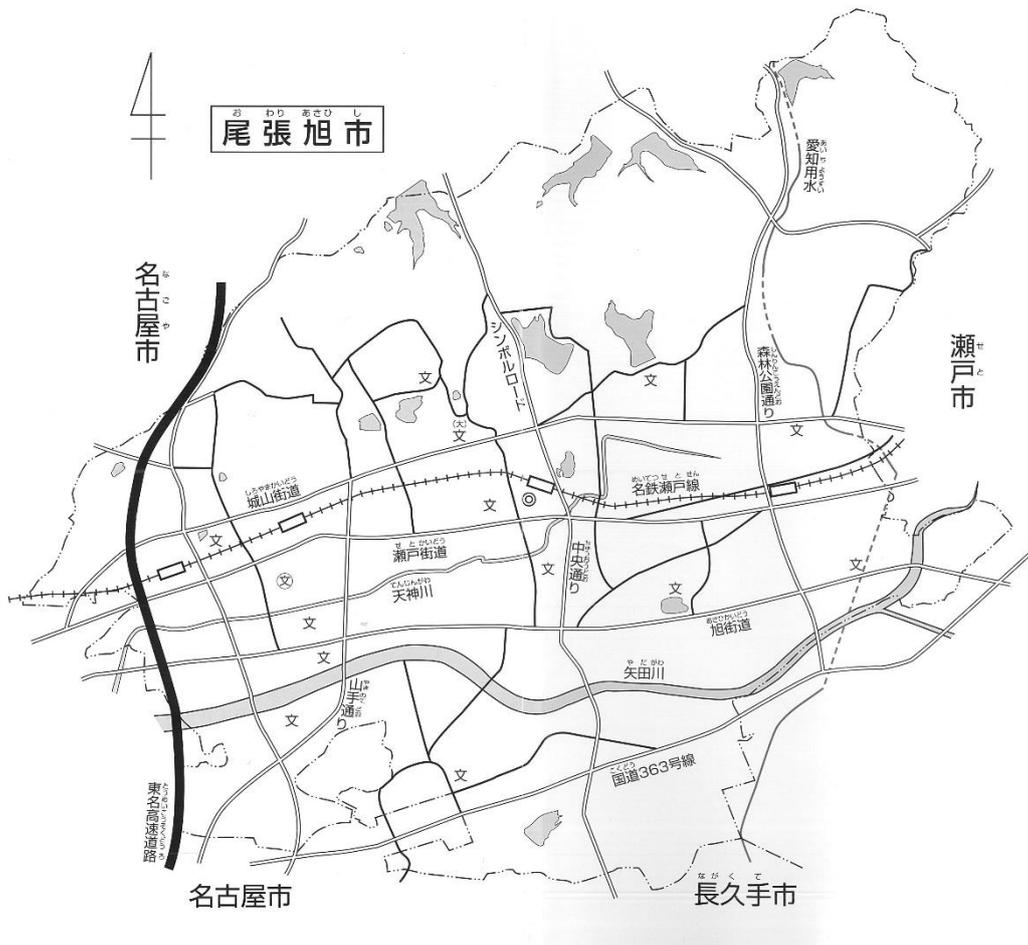
家庭学習プリント(3年社会科⑨…田や畑の多いところ)

月 日

3年()組()番 名前

尾張旭市の様子(きょうどあさひP, 14-15)

- ① 三郷小学校の地図記号(きごう)に○をつけましょう。
- ② 下の尾張旭市の地図に、田や畑の多いところに茶色で色を付けてみましょう。(色は参考です。自分で好きな色を選んでかまいません。)



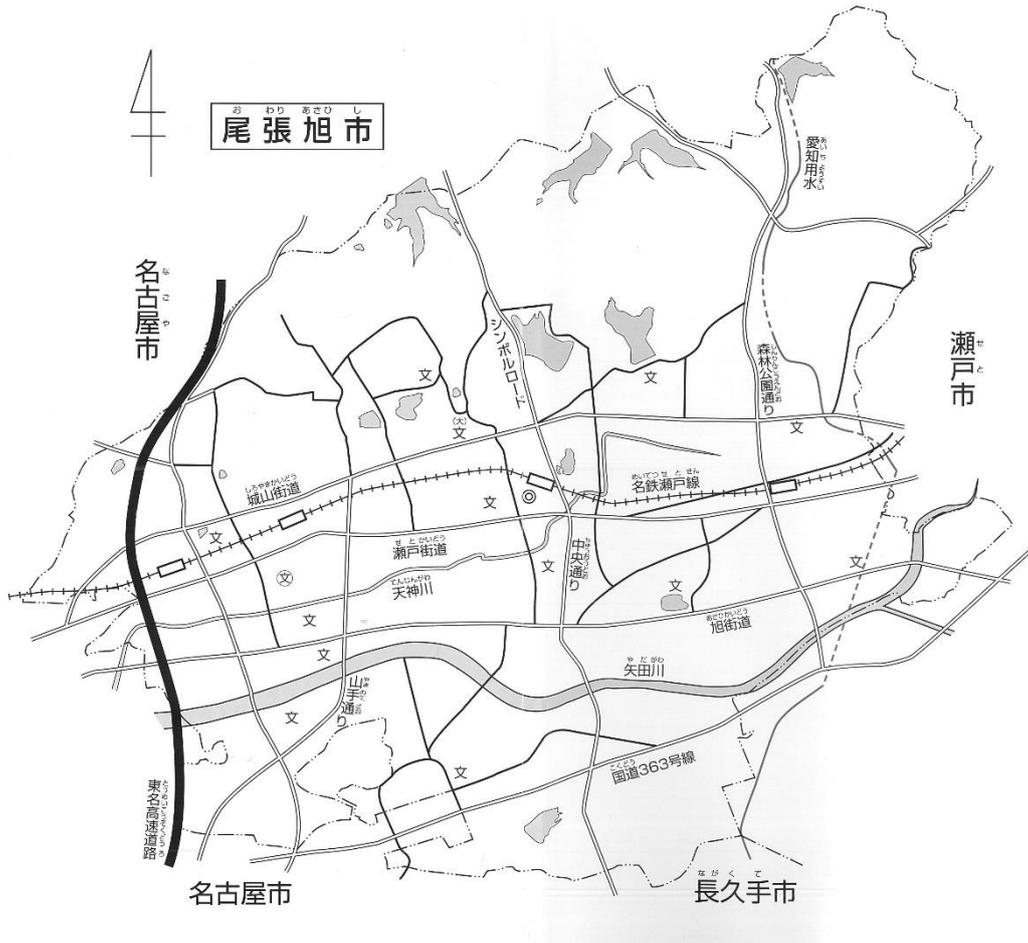
③ 下の _____ に、あてはまる言葉を書き入れましょう。

- ・いねを育てる田は、たくさんの _____ を使うため、 _____ ところにひらかれている。
- ・ほとんどの田は、仕事がしやすいように、(形) _____ になっている。
- ・昔は、田や畑に使う水を _____ 川やため池から苦労してひいていた。
- ・今では _____ の水が使えるようになったので、日照りでこまることもなくなった。

3年（ ）組（ ）番 名前

尾張旭市おわりあさひしの様子（きょうどあさひP, 16-17）

- ① 三郷さんごう小学校の地図記号しょうがっこう（きごう）に○をつけましょう。
- ② 下の尾張旭市の地図に、工場の多いところに赤で色を付けたり、工場の地図記号（）を書き入れてみましょう。（色は参考です。自分で好きな色を選んでかまいません。）



- ③ 下の _____ に、あてはまる言葉ことばを書き入れましょう。

・瀬戸街道せとかいどうに近い所に _____ を作る工場こうじょうがある。瀬戸街道は古くからある道で、ものを運ぶのに便利だからだ。

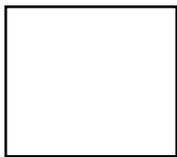
・ _____ 川にそったところには、 _____ や _____、 _____ などを作る工場がある。広い土地や川の水があり便利だからだ。

P26 2つの分け方

1. ①の問題文を声に出してよみましょう。

- 2つのもんだい文を比べて、気づいたことをかきましょう。

2. 2つのもんだいを数図ブロックを使って答えをもとめましょう。



まい



人

3. □を使ったかけ算の式にあらわして答えをもとめましょう。

- 左のもんだい カッコにあてはまる数やことばをかきましょう。

() × 3 答えは□ × 3 = 15の□にあてはまる数です。



$$\square \times 3 = 15$$

- 右のもんだい カッコにあてはまる数やことばをかきましょう。

3 × () 答えは3 × □ = 15の□にあてはまる数です。

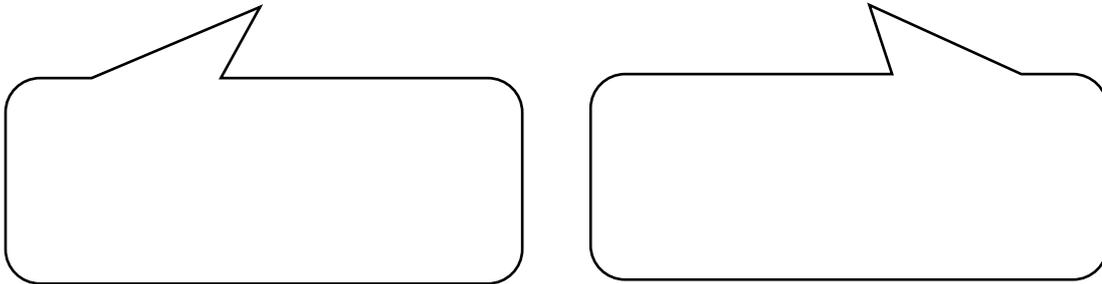
$$3 \times \square = 15$$

- 2つもんだいをわり算の式であらわすと

算数プリント②

- きょうかしよ P26 をみて、くうらんにあてはまることばをぬきだそう。

式 $15 \div 3$



答えは のだんの九九を使ってもとめます。

【まとめ】 1人分の数をもとめるときも、何人に分けられるかをもとめるときも、わり算の式になります。

わり算の答えは、わる数のだんの九九を使ってもとめられます。

4. P26の△2をときましょう。

① $12 \div 6 =$

() のだん)

② $56 \div 7 =$

() のだん)

③ $4 \div 1 =$

() のだん)

④ $72 \div 8 =$

() のだん)

5. P139の $\triangle 7$ $\triangle 8$ をときましょう。

とけたら答え合わせをしましょう。(答え152ページ)

$\triangle 7$ もんだい文をよんで答えましょう。

① $6 \div 2 =$

(のだん)

② $18 \div 3 =$

(のだん)

③ $27 \div 9 =$

(のだん)

④ $10 \div 5 =$

(のだん)

⑤ $8 \div 8 =$

(のだん)

⑥ $8 \div 1 =$

(のだん)

⑦ $16 \div 4 =$

(のだん)

⑧ $49 \div 7 =$

(のだん)

⑨ $54 \div 6 =$

(のだん)

⑩ $48 \div 8 =$

(のだん)

$\triangle 8$ 問題をよんで答えましょう。

P27 問題カードづくり

1. ①の問題文を声に出してよみましょう。

- ・2人の問題カードの口の中にあてはまることばを言きましょう。

〈だいち〉問題カード

式 $12 \div 3$

問題 おかしが12こあります。3人に同じ数ずつ分けると、1人分は

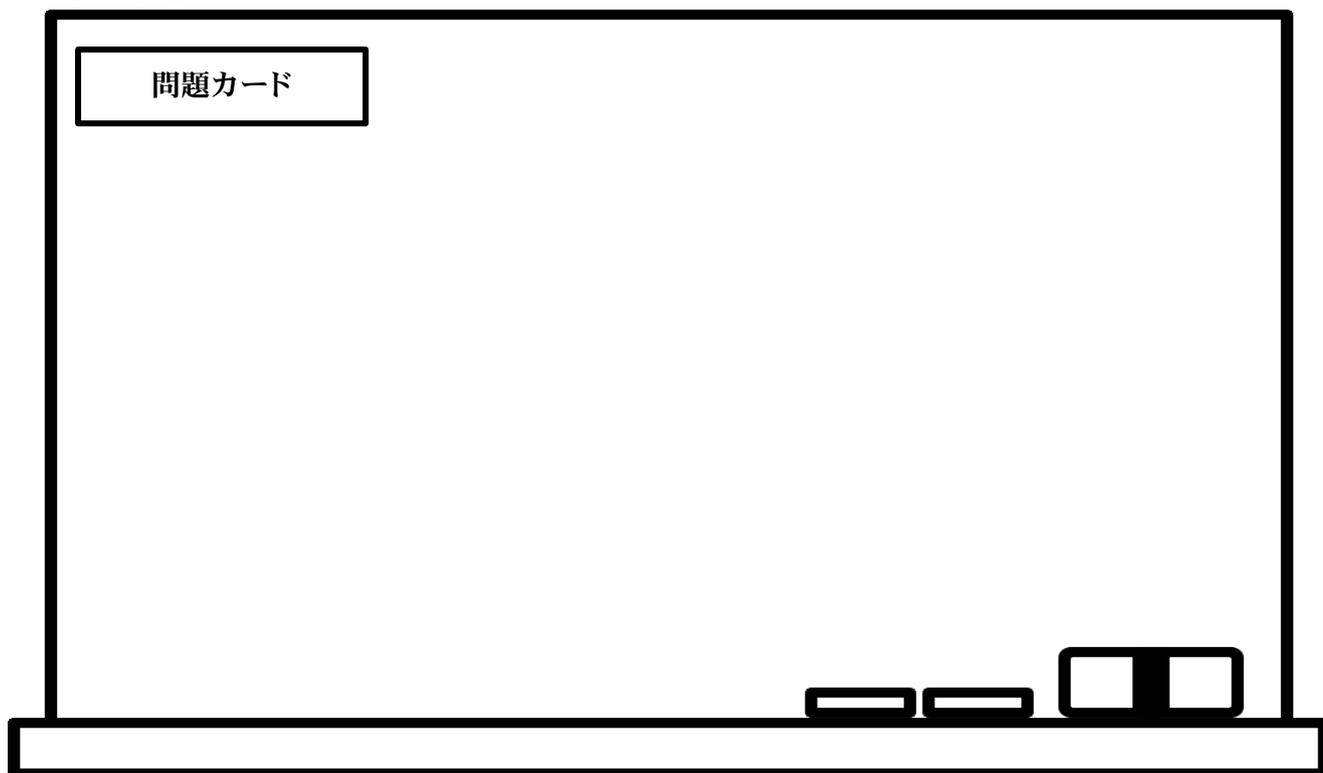
〈さくら〉問題カード

式 $12 \div 3$

問題 おかしが12こあります。1人に3こずつ分けると、何人に

2. わり算になる問題をつくってみましょう。

問題カード



3. P28の練習をやりましょう。

①

① $8 \div 2$

② $18 \div 9$

③ $12 \div 2$

④ $28 \div 4$

⑤ $48 \div 6$

⑥ $45 \div 9$

⑦ $40 \div 8$

⑧ $35 \div 5$

⑨ $36 \div 9$

⑩ $21 \div 7$

⑪ $32 \div 8$

⑫ $63 \div 7$

⑬ $42 \div 6$

⑭ $64 \div 8$

⑮ $36 \div 6$

⑯ $6 \div 6$

⑰ $3 \div 3$

⑱ $4 \div 4$

⑲ $2 \div 1$

⑳ $1 \div 1$

② 問題文をよんで答えましょう。

①式

答え

②式

答え

③ 問題文をよんで答えましょう。

式

答え

④ □の中のことばや数をかえて、いろいろなお話をつくりましょう。

が

あります。

に同じ数ずつ分けると、

は

になります。

が

あります。

に

ずつ分けると、

に分けられます。

P29 わり算を使った問題

1. ①の問題を声に出してよみましょう。
2. □にあてはまる数やことば、式をかきましょう。

• まず、いちごがのっているお皿の数をもとめると、

$$30 \div 5 = \square$$

まだ4まいのこっているので、

+ 4 =

答え

まい

【まとめ】 2つの式を使って、答えをもとめるときがある。

3. ②の問題をよみ、問題に答えましょう。

- まず、あさがおのたねをまいたはちの数をもとめよう。

式

- そのうち2はちをとなりにあげたので (ふえたのかな? へったのかな?)

式

答え

4. ③の問題をときましょう。

式

答え

5. P139の問題をときましょう。できたら答え合わせをしましょう。

(答えはP152)

⑨

式

答え



式

A large empty rectangular box for writing the formula.

答え

A small empty rectangular box for writing the answer.

P30 答えが九九にないわり算

1. ①の問題を声に出してよみましょう。

2. 色紙が㊶㊷のときどんな式になりますか。

㊶色紙がぜんぶで40まいあり、それを4人に分けるから...

式

㊷色紙が0まいで、それを4人にわけるから...

式

3. 下の文はだいちさんとさくらさんのです。□にあてはまる数をかきましょう。

〈だいち〉 $4 \times \square = 40$ だから...

$40 \div 4 = \square$ \square まい

〈さくら〉 $4 \times \square = 0$ だから...

$0 \div 4 = \square$ \square まい

4. P30の△2をときましょう。

① $20 \div 2$

② $70 \div 7$

③ $50 \div 5$

④ $0 \div 2$

$$\textcircled{5}0 \div 9$$

5. $\triangle 3$ の問題よんでもとめましょう。

①

答え

②

答え

6. P139の問題をときましょう。できたら答え合わせをしましょう。

(答えはP152)



① $90 \div 9$

② $80 \div 8$

③ $10 \div 1$

④ $0 \div 5$

⑤ $0 \div 8$



⑫ 答えをもとめましょう。

答え

P31 答えが10をこえるわり算

1. ①の問題文を声に出してよみましょう。

2. 式を考えましょう。

式

3. 答えの大きさをよそうしてみよう。

(よそうが難しいときはP31のだいちさんの考え方をのぞいてみよう。)

4. $60 \div 3$ のもとめ方を考えよう。□にあてはまる数をかきましょう。

60は	10が	<input type="text"/>	こ
$60 \div 3$ は	10が	<input type="text"/>	こ
$60 \div 3 =$	<input type="text"/>	<input type="text"/>	こ

5. ②の問題をときましょう。

① $60 \div 2$

② $80 \div 4$

③ $40 \div 2$

6. ㉓の問題文を声に出してよみましょう。

7. $69 \div 3$ の計算のしかたを考えましょう。□にあてはまる数をかきましょう。

69は	<input type="text"/>	と	<input type="text"/>	に分けて考えると、
$60 \div 3$ は	<input type="text"/>			
$9 \div 3$ は	<input type="text"/>			
だから、 $69 \div 3 =$	<input type="text"/>			

【まとめ】 答えが10をこえるわり算も、10の何こ分で考えるとかんたんに計算することができる。

8. ㉔の問題をときましょう。

① $39 \div 3$

② $66 \div 3$

③ $84 \div 4$

9. P140の問題をときましょう。できたら答え合わせをしましょう。

(答えはP152)



① $80 \div 2$

② $90 \div 3$

③ $70 \div 1$

④ $28 \div 2$

⑤ $77 \div 7$

⑥ $96 \div 3$



式

答え

10. P32 学びのまとめをときましょう。

① おかしが16こあります。

① 2人に同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。

式

答え

② 1人に2こずつ分けると、何人に分けられますか。

式

答え

② 次の計算をしましょう。

① $16 \div 4 =$

② $15 \div 5 =$

③ $28 \div 7 =$

④ $56 \div 8 =$

⑤ $35 \div 7 =$

⑥ $24 \div 6 =$

⑦ $9 \div 9 =$

⑧ $6 \div 1 =$

⑨ $30 \div 3 =$

⑩ $0 \div 7 =$

⑪ $90 \div 3 =$

⑫ $24 \div 2 =$

③ 18本の花を、6本ずつ花びんに入れました。花びんは、まだ2このこっています。花びんは、全部で何こありますか。

式

答え

11. これまでに学んだことをふりかえろう。

右のことなどをかきましょう。

- ・わかったこと
- ・できるようになったこと
- ・もっとやってみたいこと

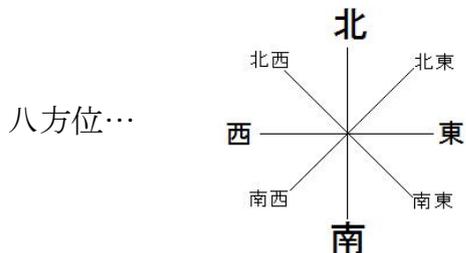
学校のまわり

◎【きょうどあさひP.8】に書かれた記号などは、何を表しているのか教科書や地図ちょうなどをつかってしらべてみましょう。（地図に書かれていない記号もあります。しらべましょう。）

記号	何を表しているか	記号	何を表しているか
	しょうちゅうがっこう 小中学校		ゆうびんきょく 郵便局
	びょういん 病院		じんじゃ 神社
	じいん 寺院		しょうぼうしょ 消防署
	かじゅえん 果樹園		はたけ 畑
	けいさつしょ 警察署		こうばん 交番
	はし だうろきょう 橋 (道路橋)		しやくしょ 市役所
	ろうじん 老人ホーム		ほけんじょ 保健所
	としょかん 図書館		ぎんこう 銀行
	こうじょう 工場		はつでんしょ 発電所
	えき せんいがい 駅 (JR線以外)		ほうい じほういきごう 方位 (4の字方位記号)
	た 田		しゅくしゃく 縮尺 , スケールバー

① 下の【きょうどあさひ P.13 の地図】を見て、^{さんごう}三郷小学校の地図記号に○をつけましょう。

② ^{おわりあさひえき}尾張旭駅を中心とした、八方位を地図中の□の中に入れてみましょう。



③ ^{おわりあさひえき}三郷小は、尾張旭駅から見ておよそ

南東、東
どちら
でも○

^{ほうい}の方位にある。



【きょうどあさひ P.13 の地図】

家庭学習【3年課題資料】(5/8～15)

【理科5/8～】

理科ノートP. 8 記ろくカードのかき方

- ① (調べること) を書こう。
- ② 調べた(月日)と(名前)をかこう
- ③ 調べたことを(絵)と(文)で、くわしく書こう。
- ④ (わかったこと) を書こう。
- ⑤ (感想) や(ぎ問)をかこう。

たねのまき方

- ① 入れ物に(土)を入れて、たねをまく。
- ② (土)をかけて、(水)をやる。

世話のしかた

土がかわかないように、ときどき(水)をやる。



【算数 5/8～】

3年 算数プリント 3年()組 名前()

◎わくわく算数の教科書を使って問題をときましよう。

1. 教科書6ページの①の問題文を読んでみよう。

①の問題の式を考えましよう。

$$700+400$$

めあて 100円を使って、計算のしかたを考えよう。

2. $700+400$ の計算のしかたを考えましよう。

◎700は100円が こ

◎400は100円が こ

3. 計算のしかたをせつめいしよう。

〈だいち〉

700は100円が こ、

400は100円が こ。

あわせると100円が こで、

円になります。

〈さくら〉

100が何こあるかを考えると、

$$\boxed{7} + \boxed{4} = \boxed{11}$$

100は $\boxed{11}$ こあります。

だから $\boxed{700} + \boxed{400} = \boxed{1100}$ です。

式 $700 + 400 = \boxed{1100}$ $\boxed{1100}$ 円

4. $1200 - 700$ の計算をしてみましょう。

式 $\boxed{1200 - 700 = 500}$

答え $\boxed{500}$

5. P7の $\triangle 3$ の問題をときましょう。

① $700 + 500 = 1200$

② $800 + 900 = 1700$

③ $400 + 600 = 1000$

④ $1100 - 300 = 800$

⑤ $1500 - 900 = 600$

⑥ $1400 - 400 = 1000$

P134 じゅんび～九九の表とかけ算～

① □にあてはまる数をかきましょう。

(1) 5のだんでは、かける数が1ふえると、答えは□だけふえます。

(2) 5×3 の答えと□ $\times 5$ の答えは同じになります。

② 答えが12になる九九を全部かきましょう。

• \times = 12

• \times = 12

• \times = 12

• \times = 12

※わくわく算数のP152に答えがのっているので答え合わせをしましょう。

P10 かくれた数は何かな？

1. P10をよみましょう。
2. ①の問題文を声に出してよみましょう。

28	35	☆	49	56
----	----	---	----	----

3. □にあてはまる数をかきましょう。

〈かいと〉7のだんでは、かける数が1ふえると、答えは だけ

大きくなります。

式

だから☆は です。

〈さくら〉7のだんでは、かける数が1へると、答えは だけ

小さくなります。

式

だから☆は です。

【まとめ】 かけ算では、かける数が1ふえると答えはかけられる数だけ

なり、かける数が1へると、答えは

かけられる数だけ

なります。

4. P18の九九の表を使って、おうちの人と数あてゲームをしましょう。

◎ゲームのしかたはP17にのってるよ！

P12 10や0のかけ算

ひろとさんはおはじき入れをしました。P13の表はそのせいせきです。

□にあてはまる数や式、ことばをかきましょう。

1. ①の問題文を声に出してよみましょう。

- ㊦のところのとく点をもとめる式をかきましょう。

式 3×10

- 3×10 のもとめ方をせつめいしよう。

3×10 は 3×9 より 3 大きくなるから、

$3 \times 10 = 30$ 答え 30 点



2. ㊦のところのとく点をもとめる式をかきましょう。

式 10×3

- もとめ方をせつめいしよう。

〈さくら〉 10の3こ分と考えると...

式 $10 + 10 + 10 = 30$

〈かいと〉 かけられる数とかける数を入れかえて計算します。

式 $10 \times 3 = 3 \times 10$

- 2人の考えからわかる式は

$10 \times 3 = 30$ 答え 30 点

3. 練習もんだい

① $2 \times 10 = 20$

② $7 \times 10 = 70$

③ $9 \times 10 = 90$

④ $1 \times 10 = 10$

4. 練習もんだい

① $10 \times 4 = 40$

② $10 \times 1 = 10$

③ $10 \times 9 = 90$

④ $10 \times 6 = 60$

5. 10×10 はいくつですか。

100

6. ㊦のところのとく点をもとめる式をかきましょう。

式 5×0



• 5×0 のもとめ方をせつめいしよう。

〈考え1〉 5×0 は、 5×1 より 5 小さくなります。



だから、 $5 \times 0 = 0$ 答え 0 点

〈考え2〉 1 つも入らなかったから、とく点は 0 になります。

• 2 つの考えからわかる式は

$5 \times 0 = 0$ 答え 0 点

7. ㊧のところのとく点をもとめる式をかきましょう。

式 0×2

• もとめ方をせつめいしよう。

〈考え1〉 0 の 2 分と考えて $0 \times 2 = 0$

〈考え2〉 0×2 の答えは (式) 2×0 の答えと同じになります。

• 2 つの考えからわかる式は

$0 \times 2 = 0$ 答え 0 点

算数プリント

8. 練習もんだい

① $4 \times 0 = 0$

② $7 \times 0 = 0$

③ $8 \times 0 = 0$

④ $10 \times 0 = 0$

9. 練習もんだい

① $0 \times 3 = 0$

② $0 \times 8 = 0$

③ $8 \times 0 = 0$

④ $0 \times 0 = 0$

P14 かけ算を使って

1. P14の□のもんだい文を声に出してよみましょう。

(ア) P18の九九の表を見て、□にあてはまる数を見つけましょう。

$6 \times \square = 24$ は九九の表を見ると...

4

$\square \times 7 = 21$ は九九の表を見ると...

3

(イ) 九九の表を見ないでみつけることを考えましょう。

• かけ算のきまりを使って考えよう。

〈かいと〉6のだんの九九を使って

$$6 \times \square = 6$$

1

$$6 \times \square = 12$$

2

$$6 \times \square = 18$$

3

$$6 \times \square = 24$$

4

よって $6 \times \square = 24$

4

〈さくら〉 $\square \times 7 = 7 \times \square$ だから、7のだんの九九を使って

$$7 \times \square = 7$$

1

$$7 \times \square = 14$$

2

$$7 \times \square = 21$$

3

よって $\square \times 7 = 21$

3

算数プリント

2. □にあてはまる数を見つけましょう。

$$\textcircled{1} 2 \times \boxed{9} = 18$$

$$\textcircled{2} 5 \times \boxed{8} = 40$$

$$\textcircled{2} 9 \times \boxed{7} = 63$$

$$\textcircled{4} \boxed{5} \times 3 = 15$$

$$\textcircled{5} \boxed{4} \times 4 = 16$$

$$\textcircled{6} \boxed{6} \times 8 = 48$$

3. ふりかえろう

P10からP15までをやってみてわかったことやかんそうをかきましょう。

また、P15の「昔に九九の表」について気づいたことをかきましょう。

4. P138の問題をときましょう。

△1 □にあてはまる数をかきましょう。

① $3 \times \boxed{6} = 18$

② $6 \times \boxed{7} = 42$

③ $8 \times \boxed{8} = 64$

④ $\boxed{2} \times 7 = 14$

⑤ $\boxed{7} \times 5 = 35$

⑥ $\boxed{9} \times 9 = 81$

△2 ㉠㉡㉢にあてはまる数を見つけましょう。

㉠ = $\boxed{4}$

㉡ = $\boxed{8}$

㉢ = $\boxed{24}$

5. P16の学びのまとめをやりましょう。

◎たしかめよう

△1 □にあてはまる数をかきましょう。

① 8×5 は、 8×6 より $\boxed{8}$ 小さい。

② 0にどんな数をかけても答えは $\boxed{0}$ です。

△ ② 次の計算をしましょう。

① $5 \times 10 = 50$

② $10 \times 8 = 80$

③ $6 \times 0 = 0$

④ $0 \times 0 = 0$

△ ③ □にあてはまる数を見つけましょう。

① $3 \times \square = 12$

② $\square \times 4 = 36$

△ ④ だいちさんとひなたさんは、 10×4 の答えを、教科書のように考えてもとめました。それぞれの考え方をせつめいしましょう。

〈だいち〉
 10×4 は、 \square の
 \square こ分と考えました。

〈ひなた〉
かけられる数と \square
を入れかえて考えました。

算数プリント

◎ふりかえろう

これまでの学習をやってみて、わかったことや感想をかきましょう。

◎やってみよう

九九の表を0や10などのかけ算まで広げて、下のような表を

P21 わり算

◎わくわく算数（算数の教科書）を見ながらやろう。

数図ブロックをつかって問題をときましよう。

□にあてはまる数や式、ことばをかきましよう。

1. P21の□の問題文を声に出してよみましよう。
2. 数図ブロックを使ってP19のお皿に分けてみましよう。

使う数図ブロックは 12 こ

(1) 1ずつ配ってみよう。

(2) まず、見当をつけて、3こずつ配ってみよう。

(1)(2) から1人分は 4 こになります。

【まとめ】 12こを、3人に同じ数ずつ分けるときの1人分をもとめる計算の式を

$$12 \div 3$$

とかき、「12わる3」とよみます。

式 12 ÷ 3 = 4

全部の数 人数 1人分の数

3. P22の÷のかき方をみて、÷をかいてみよう。

--	--	--

4. P22の②の問題文を声に出してよみましょう。

5. ②の式をかきましょう。

式

$$20 \div 4$$

6. ③の問題文を声に出してよみましょう。

7. ③の問題を式にかいてみましょう。

式

$$24 \div 3$$



こんどは数図ブロックを使わないで考えよう

8. 数図ブロックを使わないで、答えをみつけましょう。

・1人分の数 $\times 3$ が24こだから、1人分の数は、 $\square \times 3 = 24$ の \square にあてはまる

数と同じになります。

1からじゅんばんにあてはめてみよう。

$$\square 1 \times 3 = 3$$

$$\square 5 \times 3 = \square 15$$

$$\square 2 \times 3 = 6$$

$$\square 6 \times 3 = \square 18$$

$$\square 3 \times 3 = \square 9$$

$$\square 7 \times 3 = \square 21$$

$$\square 4 \times 3 = \square 12$$

$$\square 8 \times 3 = \square 24$$

よって $24 \div 3 = \square 8 \quad \square 8$ こ

【まとめ】 $24 \div 3$ の答えは、九九を使って $\square \times 3 = 24$ の \square にあてはまる数をもとめればよい。

9. $\triangle 4$ の問題文をよみましょう。

- ③と同じように1からじゅんばんにあてはめてみよう。

$$\begin{aligned} 1 \times 9 &= 9 \\ 2 \times 9 &= 18 \\ 3 \times 9 &= 27 \\ 4 \times 9 &= 36 \end{aligned}$$

式

$$36 \div 9 = 4$$

4 本

10. $\triangle 5$ の問題文をよみましょう。

- わり算の式でもとめよう。

式

$$14 \div 2 = 7$$

7 cm



わからないときは
数図ブロックをつかって考えよう。

11. P138の②わり算の問題をときましょう。

できたら答え合わせをしましょう。(答え152ページ)

△₃ 式

答え

△₄ 式

答え

P24 3こずつ分ける

1. P24の①の問題文を声に出してよみましょう。

2. 今までの問題と違うところは何か考えてみましょう。

3. 数図ブロックを使って、何人に分けられるか調べてみましょう。

- P19のお皿に分けてみよう!
- 何人に分けられましたか。

人

4. 数図ブロックを使わないで答えをみつけましょう。

- かけ算を使って考えると...

全部で こ のあめを□人に こずつ分けるので、

$3 \times$ が12だから、 $3 \times \square = 12$ の□にあてはまる数と同じになります。

算数プリント⑱

• 1からじゅんばんにあてはめてみよう。

$$3 \times \boxed{1} = 3$$

$$3 \times \boxed{2} = 6$$

$$3 \times \boxed{3} = 9$$

$$3 \times \boxed{4} = 12$$

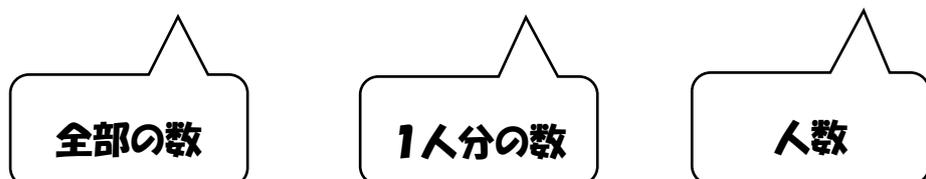
$$3 \times \boxed{5} = 15$$

$$3 \times \boxed{6} = 18$$

答えは3のだんの九九を使ってもとめられます。

【まとめ】 12こを、1人に3こずつ分けるときの人数をもとめる計算もわり算の式にかく。

$$\text{式} \quad 12 \quad \div \quad 3 \quad = \quad 4$$



5. P25の△2の問題文をよみましょう。

• P24 1と1からじゅんばんにあてはめてみよう。

$$\begin{aligned} 4 \times 1 &= 4 \\ 4 \times 2 &= 8 \\ 4 \times 3 &= 12 \\ 4 \times 4 &= 16 \\ 4 \times 5 &= 20 \end{aligned}$$

• 式はどうなりますか。÷を使った式を考えましょう。

式 $\boxed{20 \div 4 = 5}$

答え $\boxed{5}$

6. $\triangle 3$ の問題をよみましょう。

- 何のだんの九九を使ってもとめられますか。

だん

- わり算の式でもとめよう。

式

答え

7. P138の $\triangle 5$ $\triangle 6$ をときましょう。

できたら答え合わせをしましょう。(答え152ページ)

$\triangle 5$ 式

答え

$\triangle 6$ 式

答え

家庭学習プリント（3年社会科⑥）

3年（ ）組（ ）番 名前 解答例

学校のまわり

◎下の表の地図記号などは、何を表しているのか教科書や地図ちょうなどをつかってしらべてみましょう。（前回と順番が変わっています。気を付けましょう。）

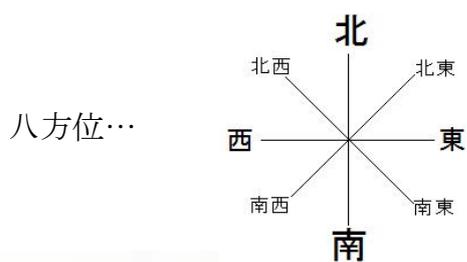
記号	何を表しているか	記号	何を表しているか
	しょうちゅうがっこう 小中学校		びょういん 病院
	ゆうびんきょく 郵便局		しやくしょ 市役所
	しょうぼうしょ 消防署		じいん 寺院
	じんじゃ 神社		かじゅえん 果樹園
	ろうじん 老人ホーム		はたけ 畑
	けいさつしょ 警察署		はし だうろきょう 橋（道路橋）
	はつでんしょ 発電所		た 田
	としょかん 図書館		ほうい じほういきごう 方位（4の字方位記号）
	しゆくしゃく 縮尺		こうじょう 工場
	えき せんいがい 駅（JR線以外）		ほけんじょ 保健所
	ぎんこう 銀行		こうばん 交番

学校のまわり

下の【参考：きょうどあさひ P.13 の地図】を見て、三郷小の地図記号に○をつけましょう。

④ 尾張旭駅を中心とした、八方位を地図中の□の中に入れてみましょう。

※地図がはんたい向きになっています。気を付けましょう。



【参考：きょうどあさひ P.13 の地図】

おわりあさひし ようす
尾張旭市の様子（きょうどあさひP, 12-13）

- ① 三郷小学校の地図記号(きごう)に○をつけましょう。
- ② 下の尾張旭市の地図に、土地の高いところを茶色、低いところをみどり色、少し高いところを黄色で色を付けてみましょう。（色は参考です。自分で好きな色を選んでかまいません。）
→きょうどあさひを見てぬりましょう。



- ③ 下の _____ に、あてはまる言葉を書き入れましょう。

- 土地の高さを見ると、【方角】 北 の方が高く、中央 は低くなっている。
- 市の中央には、天神 川と 矢田 川という二つの川が流れている。
- 矢田川は市の【方角】 東 の方から、【方角】 西 の方へ流れている。
- 瀬戸市に向かって、土地が少しずつ高くなっている。